

JA北びわこ営農情報の



LINE はじめました!
公式アカウント



◇LINEアプリで左のQRコードを読み取る
または、
◇[@977svkrw]
で友だち検索

水稻情報

◆現在の生育状況

5月下旬～6月上旬は日照不足傾向にあり、水稻の生育は平年に比べて、草丈が長く、茎数が少なく徒長気味になっています。また、6月中旬の高温の影響により、一部の圃場で還元障害が発生しています。昨年よりも早い6/27に梅雨明けをしましたが、いもち病の常発圃場では、特に注意して管理を行い、いもち病防除を徹底しましょう。

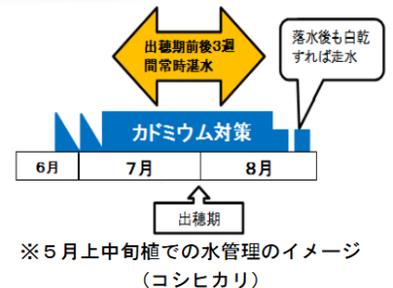
葉いもち



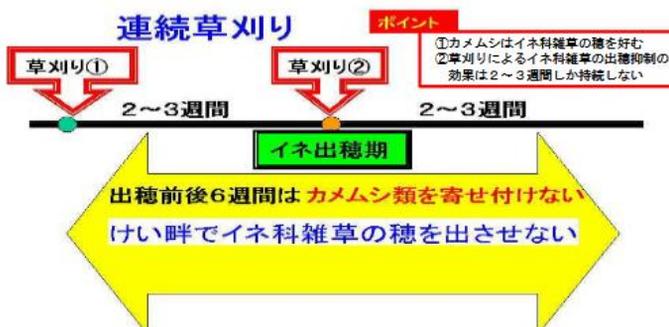
★今後の栽培管理

1. 湛水管理を確実に

- ・出穂前後各**3週間**は**湛水管理**を確実に行いましょう。
- ・尻水戸を閉じ、かけ流しをせず、田面が露出しないように管理しましょう。



2. カメムシ対策！畦畔の2回草刈と薬剤防除の徹底を！！



- ・斑点米の原因となるカメムシ類は、ヒエ等イネ科雑草の穂を好み、畦畔に集まります。そこで、**イネの出穂3週間前と出穂期頃の2回草刈り**を行い、カメムシ類を寄せ付けないようにしましょう。
- 併せて、適期の薬剤防除を実施し、斑点米の被害を防ぎましょう。

斑点米カメムシ類

今年も夏の猛暑が予測され、斑点米カメムシ類の大量発生が懸念されます。

イネカメムシ

アカスジカスミカメ

ホソハリカメムシ

【斑点米カメムシ類の防除時期】



【イネカメムシについて】

昨年のお米において、管内でもイネカメムシが多く確認され、被害が拡大しました。

イネカメムシは斑点米及び不稔米を発生させる恐れがあり、発生量が多いと大幅な減収に繋がる恐れがあります。

7月頃から水田に飛来し、穂を加害するため、圃場での発生状況を確認し、適期防除を実施しましょう。



体長:約13mm
黄褐色
細長いカメムシ



斑点米

イネカメムシの防除について

①初発の把握

水田への飛来は7月上旬頃のため、6月下旬以降暑い日が続いた後は注意深く圃場を確認し、初発を把握しましょう。

②薬剤防除

～粒剤散布体系～

1回目 キラップ粒剤・・・**出穂10日前(穂ばらみ期)～出穂期**

2回目 キラップ粒剤・・・**出穂期**(圃場全体で4～5割の穂が出穂した状態)

※粒剤は水に溶けにくく効果が表れるまでに日数がかかりますので散布適期にご注意ください。

～粉剤DL/フロアブル体系～

1回目 キラップ粉剤DL/フロアブル・・・**出穂期**

2回目 キラップ粉剤DL/フロアブル・・・**出穂7～10日後**(傾穂期～乳熟期)

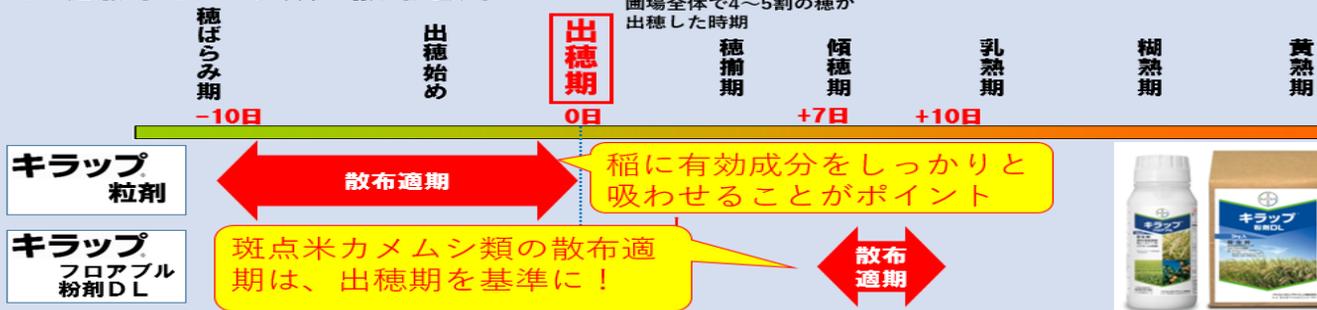
③収穫後の刈株のすき込み

虫の生育場所を残さないために収穫後刈株を速やかにすき込みましょう。

注)プレミアム米、スタンダード米は、農薬使用基準(カメムシ)1回のため2回防除はできません

キラップ剤の上手な使い方

● 斑点米カメムシ類の散布適期



● 水管理について(キラップ粒剤)

- ▶ 散布時は湛水状態(水深3～5cm)とし、水口および水尻を止めてください。
- ▶ 散布後少なくとも4～5日間は湛水状態を保ち、7日間は落水およびかけ流しをしないでください。

3. いもち病の発生に気を付けましょう！！

近年いもち病による収量減が多発していることから、圃場をよく観察し、発生を認めたら下記薬剤を参考に防除をしましょう。

いもち病 予防・治療剤一覧

	農薬名	使用時期	使用方法	使用回数
予防剤	コラトップ粒剤5	葉いもち：初発10日前～初発時	3~4kg/10a	2回以内
		穂いもち：出穂30日前～5日前		
	コラトップジャンボP	葉いもち：初発20日前～初発時	500~650g/10a	2回以内
		穂いもち：出穂30日前～5日前		
	ゴウケツ粒剤	出穂5日前まで	3~4kg/10a	1回
	ゴウケツパック	但し収穫30日前まで	450g/10a	1回
治療剤	ブラシン粉剤DL	収穫7日前まで	3~4kg/10a	2回以内
	ブラシンフロアブル		60~150ℓ	



令和7年産米の出荷について

令和7年産米の出荷に向け、JAでは下記方法で米の出荷作業労力の軽減をお手伝いします。

・個人調製米の庭先集荷

お電話にて作業所等へ米の集荷に伺います。

・個人調製フレコン出荷

主食用米：今年産よりJAに出荷契約を頂いた主食用玄米(品種指定無)フレコン出荷可能
水田活用米穀：輸出用米・飼料用米



変更点：令和7年産より主食用玄米の端量のフレコン出荷が可能となります。

端量米の出荷は、JAのフレコン(青色)ではなく、別途購入をお願いします。
端量米の正味重量は30kgで割れる数量、また余マスは正味重量×1.0125(少数は切り上げ)でお願いします。

例) 正味重量：300kg×1.0125=303.75kg 304kg+3kg(フレコン重量)=307kg
※ただし、乾燥ロットごとの端量のフレコン出荷はご遠慮下さい。

フレコンでの出荷により、作業の軽減ができます。
※計量機等の設備が必要となります。

・乾燥調製施設への主食用米の本乾燥粳出荷

自家乾燥した粳(水分16%以下)を低料金にて施設で荷受けします。
粳摺り・粳殻捨て等の作業から解放されます。

利用料金 乾粳60kgあたり 1,122円(税込)

※立毛での圃場乾燥は対象としません。

ご利用につきましては、**事前のお申込みが必要となります。**

別途申込用紙がありますので

詳しくは各地域のTAC担当へお問い合わせ下さい。

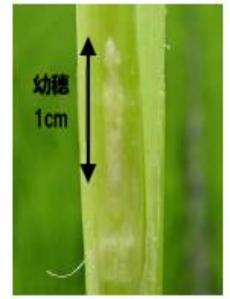
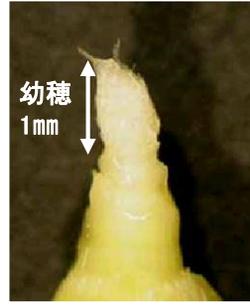
穂肥について

今年も夏の厳しい暑さが予想されます。**生育後半に肥料切れをおこし、収量や品質に影響を及ぼすことが懸念されますので、高温対策として穂肥の施用を行いましょ。**

穂肥の散布時期

【出穂前日数と幼穂長】

出穂前日数	幼穂長(mm)	コメント
25日	1	あきたこまち、みずかがみ、きぬむすめ、日本晴などの施用時期
18日	5~10	コシヒカリ、秋の詩、滋賀羽二重糯穂肥1回目の施用時期
4日	-	コシヒカリ、秋の詩、滋賀羽二重糯穂肥2回目の施用時期



【コシヒカリの穂肥施用日の目安(速効性肥料の場合)】

田植時期	1回目	2回目	出穂期見込み
5月上旬	7月8日	7月22日	7月28日

夏の高温により稲の栄養が不足し、登熟が阻害され白未熟粒の発生に繋がるおそれがありますので、稲の栄養維持のため、出穂期から穂ぞろい期に追肥を行いましょ！

資材名	保証成分			特徴	環境交付金 ⑥緩効性肥料の 利用	環境交付金 ④総合防除	体系	品種	施用時期	施用量
	N	P	K							
ハーフUF306	13	0	6	50%有機肥料(緩効性) ※プラスチック被膜不使用	○	○	全量基肥 一発体系	早生品種	出穂期から穂ぞろい期 ※葉色の薄いほ場:出穂11日前~ 出穂4日前(穂ばらみ期~走り穂)	窒素成分量 1~2kg/10a
滋賀こだわり穂肥 ハーフコート306	13	0	6	50%有機肥料(緩効性) プラスチック被膜使用	×	○		中生品種	出穂11日前~出穂4日前 (穂ばらみ期~走り穂)	
ハーフゆうき	10	6	10	50%有機肥料	×	○	分施肥体系	倒伏しやすい品種	2回目の穂肥を 増量	
化成肥料201	20	0	10	100%化成肥料	×	×		倒伏しにくい品種	1回目の穂肥の10日後	
有機アグレット727	7	2	7	100%有機肥料	○	○				

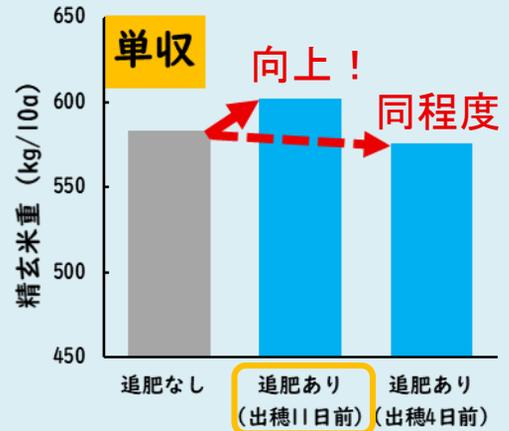
葉色が薄い場合は追肥を！

米の主成分であるデンプンの7割は出穂以降に作られます。

穂ばらみ期



出穂11日前(穂ばらみ期)までの葉色が葉色板で4.0 (SPAD値36)以下の場合、**2 kg N/10a**を追肥しましょ。
適期追肥により増収が期待できます。



5月上旬移植全量基肥栽培「コシヒカリ」に対する追肥効果 (2022~2023年 滋賀県農業技術振興センター)

土壌分析

対象者

すべての農家

分析点数

1件あたり5点までとします。(5圃場)

土壌分析基本項目

水田:pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他:pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

5点まで無料！



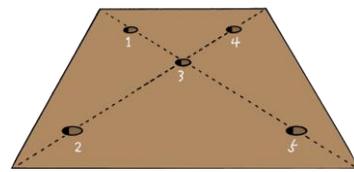
土壌分析 随時募集中！！

各地域のTAC担当までお気軽にお申し付けください！！

土のサンプルの採り方

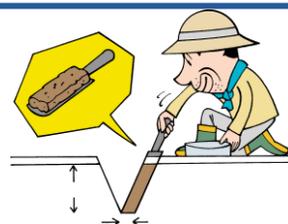
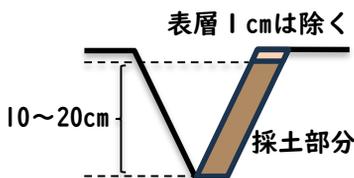
土を採る場所と時期

- 1 圃場の中央と対角線の5カ所から採り、合わせて均一にしてください。
収穫後、次作の作業（耕起・施肥）前に採土しましょう。



土の採り方

- 2 表土1cmくらいを除いてから、深さ10~20cmの作土を移植ごてで均等に採取します。



採取した土を乾かす

- 3 採取した土は、新聞紙などの上に薄く広げ、風通しの良い日陰で1週間ほど乾かします。



乾かした土を篩にかける

- 4 乾かした土を1mmの篩に通して、細かい土を集めます。篩の上に残った土は、軽く砕いて、また篩に通します。



サンプルを土壤採取袋に入れる

- 5 所定の土壤採取袋（封筒）に土のサンプルを入れ、必要事項を書き込んで、JAの担当職員へお渡しください。

全国農業協同組合連合会 滋賀県本部 生産資材部 生産資材課 営農技術室 行	
土壤採取袋	
私は裏面に記載の「個人情報取扱いに関する特約事項」に同意の上、土壤分析を申し込みます。	
土壤はココまで入れる（約100g）！	
※太枠網掛けは生産者記入欄	
農協名	支店 支所
採取年月日	年 月 日
生産者氏名	
採取場所(地名等) ※複数の場合は、□にチェック(○)してください	
<input type="checkbox"/> 施設 予定作物名 ①水稲 ②粟 ③大豆 ④その他() 前作物 ①水稲 ②粟 ③大豆 ④その他() 備考	

良い例



篩がけが不十分な例



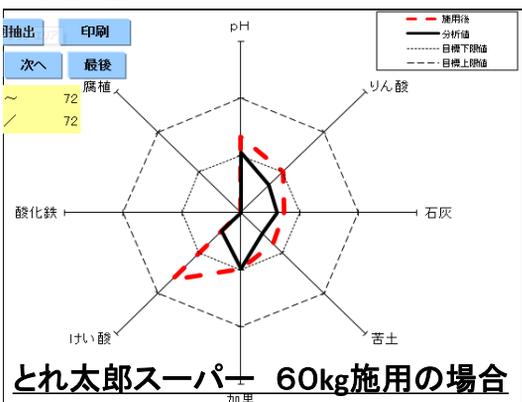
※土壤分析の結果の返却は申込日より約1か月かかりますので、計画的に土壤分析の準備を行って下さい！

← 土壤分析の診断結果例

土壤診断をしてみませんか

土壤診断をすることで・・・

- ・今の土の状況がわかる(左図 黒実線)
- ・**土づくり肥料を施用したシュミレーションができる**
(左図 赤点線が肥料施用の土壤シュミレーション)



中耕培土(2回培土で生育促進)

中耕・培土は雑草防除や倒伏防止だけでなく、大豆の生育を促進させる重要な作業になります。作業が遅れると根を痛めるため、開花始めまでに必ず2回行いましょう！

<効果>

- ① 土壌の通気性が良くなり、根粒菌や根の活性が高まります。
- ② 新しい根の発生が促され、生育後期の養分吸収が高まります。
- ③ 土壌の保水力が高まり、干ばつに強くなります。
- ④ 雑草の発生を抑えます。
- ⑤ 根張りを良くし、倒伏を防ぎます。
- ⑥ 排水・灌水がスムーズに行えます。



写真：中耕・培土作業

<方法>

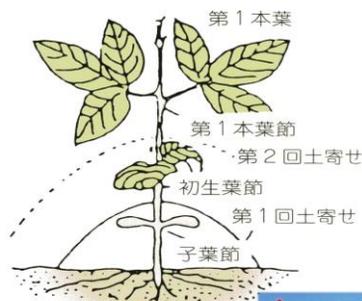
第1回目

本葉2～3枚の頃に子葉が隠れる程度の位置まで行います。

第2回目

本葉4～5枚の頃に初生葉が隠れる程度の位置まで行います。

中耕・培土は雑草防除や倒伏防止だけでなく、大豆の生育を促進させる重要な作業です。作業が遅れ開花期近くになると根を傷めるため、生育初期(播種後20～35日頃)に必ず2回行います。



除草剤紹介

アタックショット乳剤について

ただいま製造が中止されています。製造再開までには時間を要すると思われ

ます。なお、在庫をお持ちの方、今年資材を購入された方は使用上の安全性の問題はありませんので安心してお使いください。

☆右のような広葉雑草が多い場合は

短バサゲラン[®] (ナトリウム塩) 液剤

をおすすめします！



イヌタデ



アメリカセンダングサ



■適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たりの使用量		本剤の使用回数	使用方法	ペンタゾンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
だいず	一年生雑草 (イネ科を除く)	だいずの2葉期～開花前(雑草の生育初期～6葉期) 但し収穫45日前まで	100～150ml	100ℓ	1回	雑草茎葉散布 又は全面散布 (※)	2回以内 (畦間処理は 1回以内)
		だいずの生育期(雑草の生育初期～6葉期) 但し収穫45日前まで	300～500ml			畦間雑草 茎葉散布	

※使用方法の表記が変更になりましたが、従来通りの方法でご使用できます。

☆イネ科雑草が多い場合は

ポルテ[®] フロアフル

をご使用ください！



作物名	適用雑草名	使用時期	使用回数	10aあたり使用薬量	10aあたり希釈水量	使用方法
だいず	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 (イネ科雑草の3～10葉期) 収穫30日まで	1回	200～300ml	通常散布 50～100ℓ 少量散布 25～50ℓ	雑草茎葉散布又は全面散布



JA健康寿命 100歳プロジェクト!

JA健診のご案内



JAでは、「組合員の健康と暮らしを支える活動」として巡回健診を行っています。お近くのJAにお越しいただくだけで、病院と同様の人間ドックが受診できます！この機会にぜひご利用ください！

健診
日程
開催
場所

令和7年11月20日(木)・11月21日(金)・11月25日(火)(3日間)
締切日 令和7年10月3日(金)

JA北びわこ 本店別館(3日間)

申込書は5月9日に発送された令和7年産米穀の出荷契約書確定通知に同封され、JA出荷農家様のもとへ郵送されます。

また、JA各支店・営農経済センター窓口にて用意してあります！

また、JA北びわこホームページからもダウンロードできます！

お得な情報!

長浜市の助成をご存知ですか?

★ 国保 40歳～75歳未満 人間ドック助成(年度中1回まで)

*年齢基準は健診当日の年齢です。

長浜市の国民健康保険被保険者の方は、健診料金の一部が助成されます。

国保税(料)を完納されている40歳以上75歳未満の方(健診受診日当日の年齢)は、**必ず受診前に市窓口**に申請してください。手続きについては長浜市 保険年金課(65-6512)にお問い合わせください。

助成内容 : レディースドック、メンズドック、JAドック、オプション健診費用の2分の1(上限2万)が補助されます。

※助成の申請の枠に限りがありますので、お早めに申請ください!

注意! オプション健診のみでの受診は、対象となりません。



熱中症対策義務化について

2025年6月1日より、労働安全衛生規則の改正により、職場における熱中症対策が法的に義務化されました

熱中症の恐れがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、**熱中症の重篤化を防止するため、手順作成・体制整備・関係者への周知が事業者**に義務付けられます。

※対象となるのは

WBGT(暑さ指数)28度以上または気温31度以上の環境で、連続1時間以上または1日4時間以上の実施が見込まれる作業になります

農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

* 農作業中の熱中症 *

- 毎年、約**30名**の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約**85%**が**7~8月**に発生している一方で3~6月にも発生



* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

